

# しゃつきー

- 令和4年度事業報告と決算
- 社協の会員会費制度
- 厚岸町立特別養護老人ホーム心和園だより
- ふれあい会食会・元気いきいき教室
- あっけしの輪～中島健洋さん



3年と3カ月ぶりに再会した町老連カラオケ教室。まだまだコロナの感染防止対策を行いながらになりますが、参加者は久しぶりの再会に笑みがこぼれたり、お互いの歌声に懐かしさを感じていました。



# 令和4年度事業報告と決算

本会評議員会を、5月30日に社会福祉センターにおいて開催し、令和4年度事業報告と決算が承認されました。今回はその内容を公表します。



## 事業報告(総括)

地域において、社会的な孤独・孤立、8050問題、生活困窮など、人々が抱える課題が複雑化・多重化されています。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が始まった頃に比べると、予防に有効なワクチンや感染時の治療薬が開発され、重傷化のリスクは軽減されましたが、依然として予断を許さない状況が続いています。

令和4年度は、こうした状況を踏まえ、地域特性に応じた人々の繋がりを強くしていく、見守り・支える仕組みを構築していくために包括的な支援体制の整備の推進に努めるとともに、コロナ対策においては、地域活動では「ウィズコロナ」の考えのもと以前のような活動制限を緩和しながら活動を進め、一方、

訪問介護事業、居宅介護支援事業、通所介護事業、特別養護老人ホーム心和園など、利用者の命を守る福祉現場では、引き続き「ゼロコロナ」の対応が求められました。

特に、コロナ禍による外出自粛中でも、つながりを途切れさせない活動、必死につながろうとする全国的な取組みを参考に、地域住民が主体となって活動するための情報提供を行ったり、自らも積極的に試行的事業の実施に取り組み、コロナ禍においても、誰かとつながっていること、誰かを支えたり、支えられたりする活動を進めました。

## 各事業報告

### 1 法人本部事業

#### (1) 法人運営事業

■役員会等の開催 三役会議/

年10回、理事会/年4回、評議員会/年4回、監査/年4回

■部会・委員会の開催 総務・地域部会/年1回、民児厚生部会・福祉相談所運営委員会合同会議/年1回、苦情解決第三者委員会/年1回

■内部委員会の開催 法人在宅通所衛生委員会/年2回、在宅サービス感染予防対策委員会/年2回、広報委員会/年4回

■広報活動 社協だより発行/年4回、ホームページの更新(随時)

#### (2) 地域福祉推進

■生活支援サービス(おたすけ隊)の立ち上げ・運用 稼働31ケース

■まちカフェ(コミュニティカフェ)の立ち上げ支援 多世代共生型スペース「あつまーる」併催/7月30日・31日:社会福祉センター



## コロナ禍でも「つながり」を意識した取組み

[左]お宅を訪問しながら地域住民同士が繋がる『緊急キットかけはし』の更新作業

[右]オンラインを活用しながら遠隔地とつながった「元気いきいき教室」



■厚岸町地域支えあいネットワーク会議の開催 会議/年1回

■緊急情報キット「かけはし」配布事業 実施地区(自治会)/12地区、設置件数/356件

■たすけあいチーム助成事業 助成件数/5団体、助成総額/123,919円

■ふれあい会食会 ひとり暮らし高齢者などの交流の場の提供(コロナ禍対応:弁当配布)参加者数/延138名(全12回)

■地域福祉懇談会の実施 3地区(梅香・住の江・尾幌)

(3) ボランティアセンター運営事業

■ボランティアセンター運営委員会の開催 年1回

■ボランティアバンク体制整備 個人登録63名、団体登録/7団体

■ファミリーサポート事業 会員状況/依頼会員39名・提供会員9名・両方会員3名、活動件数/延134件、説明会/年4回(随時)、講習会/年1回

■ハートコール事業 利用対象者/2名、コール回数/延91回、協力ボランティア/2名

■災害ボランティア推進連絡会の開催 年1回

■ボランティアポイント制度の立ち上げ・運用 実績/4名×6,

000円

■福祉教育の推進(出前学習会)の実施 実施回数/町内小中学校4回、対象/延75名

(4) 資金貸付事業

■生活福祉資金貸付事業 低所得者・障害者・高齢者世帯支援や就労支援を目的に貸付 新規貸付3件 総額750,000円(うち新型コロナ関連特例貸付2件 総額650,000円)

■低所得者資金貸付事業 貸付援助における生活向上と意欲の助長促進 新規貸付1件、50,000円

(5) 権利擁護事業

■日常生活自立支援事業 継続件数/7件、新規件数/2件、最終件数/2件(年度末件数/7件)

■法人後見 継続受任件数/7件、新規受任件数/1件、受任終了件数/2件(年度末件数/6件)

## 2 受託事業

(1) 福祉バス運行管理事業

福祉バス「あやめ号」の運行管理運行日数/88日、利用人数/延1,242名

(2) 一般介護予防事業(元いきいき教室)

第1回クール(4~6月)延194名  
第2回クール(7~9月)延148名

第3回クール(10~12月)延187名  
第4回クール(1~3月)延196名

※コロナ禍により一部開催中止

(3) 福祉相談事業

地区相談所/各民生委員宅へ常設、中央福祉相談所/隔月1回、無料法律相談/年3回(延10件)

(4) 成年後見制度推進事業

▽相談対応業務/相談件数61件(うち新規14件)、▽申立等の支援に関する業務/申立支援件数4件、▽市民後見人等の登録/登録者12名(うち1名後見支援員として活動中)、▽市民後見人フォローアップ研修の開催(年1回)、▽会議の開催/実施機関運営協議会(年1回)、受任調整会議(年3回)

(5) 生活支援体制整備事業

▽生活支援コーディネーターの配置/職員1名、▽生活支援等サービスの把握/サロンの訪問5件、▽まちサロンの開催/1回、▽関係機関オンライン会議/2回、▽関係機関とのネットワーク構築/民生委員児童委員協議会定例会2回、校長会1回、教頭会1回

## 3 訪問サービス事業

(1) 訪問介護事業

要介護者対象の訪問介護サービスの提供 身体介護1,554回、



### 新たな「交流の場」の創出と住民同士の「支え合い」の取り組み

[左]子どもの遊び場から交流の場へと広がる多世代交流スペース『あつまーる』

[右]お互いさま精神で困りごとを解決する会員制サービス『おたすけ隊』



生活援助5,031回、身体生活混合1,196回、通院等乗降介助3,268回

#### (2) 第一号訪問介護事業

要支援者対象の訪問介護サービスの提供995回

#### (3) 障害福祉サービス事業

障害者の自立支援を目的とした訪問介護サービスの提供705回

#### (4) 生活管理指導員派遣事業

介護保険非該当高齢者への援助19回

#### (5) 外出支援サービス事業

身体障がい者を対象とした福祉車両による送迎636回(片道換算)

#### (5) 福祉有償運送

高齢者等の要介護者を対象とした福祉車両による移送4,674回

### 4 居宅介護支援事業

介護保険制度の各種サービス利用に際してケアプランを作成、サービス調整(以下、延人数)要支援1[182名]、要支援2[260名]、要介護1[911名]、要介護2[462名]、要介護3[236名]、要介護4[72名]、要介護5[40名]

### 5 施設介護サービス事業

#### (1) 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム心和園)

施設介護サービス(多床室:定員50名)の提供、利用状況/延15,351名(稼働率84.1%)

#### (2) 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(特別養護老人ホーム心和園)

施設介護サービス(ユニット型:定員18名)の提供、利用状況/延6,251名(稼働率95.1%)

#### (3) 短期入所生活介護事業

短期入所生活介護サービスの提供、利用状況/延6,808名

#### (4) 障害福祉サービス事業

障害者の自立支援を目的とした短期入所サービスの提供、利用状況/延332名

### 6 通所介護サービス事業

#### (1) 通所介護サービス事業

要介護者対象の通所介護サービスの提供、利用状況/延6,541名

#### (2) 訪問入浴介護(介護予防含)

訪問入浴サービスの提供、利用

状況/延9名

#### (3) 第一号通所介護事業

要支援者対象の通所介護サービスの提供、利用状況/延1,192名

(4) 生きがい活動支援通所事業  
介護保険制度外による入浴・食事などのサービス提供、利用回数/延106回

#### (5) 配食サービス事業

65歳以上のひとり・夫婦世帯を対象に食事を配達、利用回数/延1,363回

(6) 身体障害者デイサービス事業  
障害者を対象に入浴・食事・創作活動等のサービス提供、利用回数/延134回

(7) 身体障害者訪問入浴サービス事業

障害者を対象に訪問入浴サービス提供、利用回数/延56回

### 7 福祉センター運営事業

#### ■貸館利用状況

利用件数/311件、利用人数/延7,605名、施設整備状況/職員出入口修繕、石油ストーブ1台取替(※工事費10万円以上掲載)

## 任期満了に伴う役員改選がありました。

厚岸町社会福祉協議会では、5月30日開催の評議員会において任期満了に伴う役員改選があり、理事10名と監事2名が重任、理事1名が新たに選任されました。同日には、会長、副会長及び常務理事の互選も行い、次の役員体制となっています。

|       |            |     |            |
|-------|------------|-----|------------|
| 会 長   | 大野 繁嗣 (重任) | 理 事 | 江幡 満 (重任)  |
| 副 会 長 | 柿崎多佳子 (重任) | 理 事 | 葛西 松子 (重任) |
| 副 会 長 | 宮原 文憲 (重任) | 理 事 | 永川 浩志 (重任) |
| 常務理事  | 松見 弘文 (重任) | 理 事 | 濱 秀利 (新任)  |
| 理 事   | 安達 由圃 (重任) |     |            |
| 理 事   | 中村 一明 (重任) | 監 事 | 林田 敬二 (重任) |
| 理 事   | 野呂 達雄 (重任) | 監 事 | 斉藤 健一 (重任) |

任期:令和5年5月30日から選任後2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

## 決算の概要

社協の決算書は、貸借対照表、事業活動計算書、資金収支計算書の3種類の計算書に加え、付属明細書と財産目録で作成されます。

貸借対照表は、会計年度末時点における資産・負債・純資産の財政状態を表した計算書です。「資産＝負債＋純資産」又は

「資産－負債＝純資産」という等式が成立します。

事業活動計算書は、民間でいう損益計算書にあたるもので、一会計年度における事業活動による経営成果を把握するための計算書です。事業活動の収益と費用は損得と捉えることができます。

資金収支計算書は、「お金が増えたかどうか？」など、一定期間（会計年度）の支払資金（流動資産－流動負債）の増減を表す計算書です。この計算書で予算が作成され、計算書からは「予算どおり資金運用できたか？」、「最終的なお金の残高は？」などを確認できます。

貸借対照表（要旨）

【単位：円】

|                | 前年度<br>(2022.3.31現在) | 令和4年度<br>(2023.3.31現在) |
|----------------|----------------------|------------------------|
| 資産の部           |                      |                        |
| 流動資産           |                      |                        |
| 現金預金           | 74,078,780           | 83,971,022             |
| 事業未収金          | 74,801,150           | 73,648,069             |
| 未収補助金          | 202,000              | 0                      |
| 立替金            | 67,899               | 106,600                |
| 前払費用           | 299,870              | 199,913                |
| 仮払金            | 1,400,619            | 1,693,424              |
| 流動資産合計         | 150,850,318          | 159,619,028            |
| 固定資産           |                      |                        |
| 基本財産(土地・建物・定期) | 552,571,385          | 537,066,158            |
| その他の固定資産       |                      |                        |
| 固定資産           | 55,253,894           | 45,607,457             |
| 退職手当積立基金預け金    | 17,842,500           | 10,221,360             |
| 福祉基金積立資産       | 22,503,067           | 22,757,191             |
| その他の積立資産       | 54,552,943           | 25,227,043             |
| 退職給付積立資産       | 39,732,085           | 37,541,605             |
| 貸付事業貸付金        | 61,000               | 37,000                 |
| 固定資産合計         | 742,516,874          | 678,457,814            |
| 資産の部合計         | 893,367,192          | 838,076,842            |
| 負債の部           |                      |                        |
| 流動負債           | 38,186,733           | 35,924,724             |
| 固定負債           | 77,408,835           | 55,056,405             |
| 負債の部合計         | 115,595,568          | 90,981,129             |
| 純資産の部          |                      |                        |
| 基本金            | 202,794,000          | 202,794,000            |
| 国庫補助金等特別積立金    | 67,327,424           | 61,555,232             |
| その他の積立金        |                      |                        |
| 福祉基金積立金        | 22,503,067           | 22,757,191             |
| その他の積立金        | 54,552,943           | 25,227,043             |
| 次期繰越活動増減差額     | 430,594,190          | 434,762,247            |
| (うち当期活動増減差額)   | 8,653,779            | △ 24,903,719           |
| 純資産の部合計        | 777,771,624          | 747,095,713            |
| 負債及び純資産の部合計    | 893,367,192          | 838,076,842            |

事業活動計算書（要旨）

【単位：円】

|                          | 前年度<br>自2021.4.01<br>至2022.3.31 | 令和4年度<br>自2022.4.01<br>至2023.3.31 |
|--------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|
| サービス活動収益計                | 570,639,089                     | 559,024,487                       |
| サービス活動費用計                | 581,646,835                     | 591,527,286                       |
| サービス活動増減差額(1)            | △ 11,007,746                    | △ 32,502,799                      |
| サービス活動外収益計               | 929,665                         | 1,590,400                         |
| サービス活動外費用計               | 337,140                         | 241,320                           |
| サービス活動外増減差額(2)           | 592,525                         | 1,349,080                         |
| 経常増減差額(3) = (1)+(2)      | △ 10,415,221                    | △ 31,153,719                      |
| 特別収益計                    | 19,069,000                      | 6,250,000                         |
| 特別費用計                    | 0                               | 0                                 |
| 特別増減差額(4)                | 19,069,000                      | 6,250,000                         |
| 当期活動増減差額(5) = (3)+(4)    | 8,653,779                       | △ 24,903,719                      |
| 前期繰越活動増減差額(6)            | 435,359,743                     | 430,594,190                       |
| 当期末繰越活動増減差額(7) = (5)+(6) | 444,013,522                     | 405,690,471                       |
| その他の積立金取崩額(8)            | 27,967,403                      | 29,325,900                        |
| その他の積立金積立額(9)            | 41,386,735                      | 254,124                           |
| 負債の部合計(10) = (7)+(8)-(9) | 430,594,190                     | 434,762,247                       |

資金収支計算書（要旨）

【単位：円】

|              | 予算額<br>自2022.4.01<br>至2023.3.31 | 決算額<br>自2022.4.01<br>至2023.3.31 |
|--------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 事業活動収入計      | 557,869,000                     | 560,688,887                     |
| 事業活動支出計      | 597,881,000                     | 583,299,544                     |
| 事業活動資金収支差額   | △ 40,012,000                    | △ 22,610,657                    |
| 施設整備等収入計     | 6,250,000                       | 6,250,000                       |
| 施設整備等支出計     | 11,906,000                      | 11,825,465                      |
| 施設整備等資金収支差額  | △ 5,656,000                     | △ 5,575,465                     |
| その他の活動収入計    | 50,507,000                      | 46,003,295                      |
| その他の活動支出計    | 11,397,000                      | 6,786,454                       |
| その他の活動資金収支差額 | 39,110,000                      | 39,216,841                      |
| 当期資金収支差額合計   | △ 6,558,000                     | 11,030,719                      |
| 前期末支払資金残高    | 122,938,000                     | 122,937,665                     |
| 当期末支払資金残高    | 116,380,000                     | 133,968,384                     |

# 互いに支えあう 福祉のまちづくり

## 社協の会員会費制度



### 会員ってなに？



会費はこのように使われています。

- 社協は「会員」のみなさまからご協力いただく会費を財源として、住み慣れた地域で安心して暮らせるようにさまざまな地域福祉活動を行っています。
- 「社協会員」とは、地域福祉活動の推進にご賛同いただき、資金面で支えていただく方々のことで、資金面での社協サポーターとして、地域福祉活動に参加するひとつの方法となっています。
- 会費の種類は下記のとおりですが、自治会に加入されていない方については、社協窓口で受け付けていますのでご協力をお願いします。



| 会員の種類  | 金額(年額)        | 内容  |
|--------|---------------|---|
| 一般会員会費 | 500円          | ・町内の各世帯にご協力をいただいている会費です。<br>・会費納入は各自治会に協力をお願いしています。 |
| 特別会員会費 | 1,000円～5,000円 | ・企業、団体、個人にご協力いただいている会費です。                           |

# 令和4年度

## 会費報告

### 一般会員会費

2,505世帯(30自治会) 1,252,500円

### 特別会員会費

企業・団体・個人 307件 878,000円

特別会員会費の内訳は次のとおり。(敬称略)

#### ◆ 1号会員会費 (5,000円) 97件

Rスタジオ(株)、秋田歯科医院、厚岸漁業協同組合、厚岸町森林組合、厚岸湊石油(株)、厚岸木材工業協同組合、池田治税理士事務所、磯田元気水産(株)、医療法人厚浜会うえだ歯科医院、医療法人社団田中医院、運上船舶工業(有)、大崎金物店、帯広日産自動車(株)釧路日産厚岸店、北村商店、吉祥寺、釧路太田農業協同組合、栗林電機(株)、堅展実業(株)厚岸蒸溜所、小林板金(株)、桜亭、さくらハイヤー(株)、司法書士行政書士アールズ総合法務事務所、司法書士長谷川博一事務所、鈴木旅館(株)、セブンイレブン厚岸白浜店、第一水道工業(株)厚岸営業所、大地みらい信用金庫厚岸支店、大地みらい信用金庫松葉町支店、太平洋設備(株)厚岸営業所、タイヤセンターありはら、田崎土建(株)、土井木材(株)、東岸寺、道東建設工業(株)、肉屋さくち、浜野テント工業、ふくだ歯科クリニック、藤田車輛整備工場、法華寺、堀建設(有)、纏鯨、マル勢影本工業(株)、丸弘水産(株)、三ツ輪ベントス(株)厚岸工場、山崎土建(有)、山本菓子店、(株)厚岸調剤薬局、(株)あら川菓子司、(株)共和建設工業所、(株)近海食品、(株)サカイ、(株)佐藤工業、(株)大宝グループ ゴット・スロットパーク、(株)丹野商店、(株)ナリテツ、(株)西口電機商会、(株)ホンダオート厚岸、(株)前田食品工場、(株)丸一タバタ、(株)マルトク、(株)宮原組、(有)厚岸海産、(有)厚岸自動車工業、(有)厚岸製函、(有)厚岸清掃社、(有)池田経営サービス、(有)オートショップなかがわ、(有)大場土木、(有)久保自工、(有)佐々木工務店、(有)サンケイ、大厚運輸、(有)中田採石工業、(有)平良木新聞店、(有)酒井商店、(有)ミナミヤ、朝日芳規、朝日芳史、安達由圃、石塚徹、市川淳一、永川浩志、江幡満、大野繁嗣、柿崎多佳子、葛西松子、斎藤章彦、斎藤健一、滝川敦善、野呂達雄、馬場光男、早川知記、本庄祐長、松見弘文、宮原文憲、若狭純子、若狭靖

#### ◆ 2号会員会費 (3,000円) 72件

NPO法人のんき村、あきた生花店、厚岸自動車整備センター(株)、厚岸味覚ターミナル・コンキリエ、一般社団法人地域福祉未来創造社、イワキ理容店、小笠原工務店、けらサービス、工房るうぷ、小林建設(株)、小松

鉄工所、青花、高橋電気管理事務所、トヨタモビリティ釧路株式会社厚岸店、中村開発(株)、中村小児歯科クリニック、ネットトヨタ釧路(株)厚岸店、ベスト電器厚岸店、三浦自動車(株)、宮原クリーニング、やすき塗装、リカーショップあつけし、(株)五味石油、(株)福原厚岸店、(株)宮川時計電器店、(有)浅野石油、(有)厚岸印刷、(有)厚岸自販、(有)厚岸マイカーセンター、(有)片岡電器商会、朝日尚子、朝日由美、石澤由紀子、江上圭、大野利春、大村香織、音喜多政東、桂川実、金子勇、亀井泰、川越一寿、斎藤章道、佐々木暢彦、佐藤淳一、澤田達利、杉田尚美、鈴木康史、高瀬順一、高橋政一、高橋俊彦、竹田敏夫、田崎清克、塚田敦子、奈尾和哉、中川孝之、中屋敦、廣瀬巧、布施英治、星川雅美、堀部誠、堀守、真里谷隆、三浦克宏、三栗民子、湊谷政弘、南谷健、室崎正之、森美代子、諸井公、四戸岸毅、米内山紘輝、渡部貴志

#### ◆ 3号会員会費 (2,000円) 39件

いなば製麺所(有)、真栄木材(株)、天道療法院、(株)黒田商店、(有)岩井商店、會田昭人、五十嵐愉美、石崎辰也、石田秀之、伊藤由弥子、上田幸二、川原田恵、久保田湖子、倉部潤子、車塚洋、小池裕子、櫻井唯博、佐藤弘幸、佐藤有佳子、澁谷辰生、清水勝信、清水琴美、菅原雪子、高橋由紀子、武山悟、丹野正喜、千葉隆行、長田芳幸、中村明美、芳賀宏美、花田亜由子、平下哲也、布施丈弘、風呂谷一三、本間直人、本間美和、水野博嘉、宮川知香、余西弘希

#### ◆ 4号会員会費 (1,000円) 99件

朝川美奈子、阿部竜也、石井早苗、石嶋弘毅、石田喜美代、石原かおり、石山優一、伊藤由弥子、岩田結美、内柴孝洋、梅本和法、江幡朋子、遠藤こず恵、太田麻利子、大利智代美、岡崎清美、小笠原美紀、小笠原晶子、岡村健太郎、岡本真人、奥山夕紀、尾張文香、柿崎史裕、風嵐玲子、柏木由起子、角野昌樹、叶内翔太、方波見光、加藤真奈美、加藤嘉史、河合宏美、川谷昇平、川端俊司、櫛引真由子、工藤克哉、車塚香保里、高阪拓也、古賀栄哲、小島貴志、近藤加津恵、近藤法子、坂井雅人、薩田翔悟、佐藤祥輔、佐藤浩之、佐藤実紀、佐藤莉緒、白石佳代子、菅原卓己、菅原珠子、杉本裕樹、鈴木智久、妹尾美梨、外館靖、大丸拓也、大門司、高江洲真、高橋友香理、高橋由記、太刀野修、田中由貴子、谷口裕俊、千葉由起子、出越秀、内藤圭吾、中田修子、中田岳史、中野絹恵、中村由紀子、成澤英世、成田梓、橋本麻耶、畑山智史、春名昭寿、平山寿子、福田ゆか、藤本曜大、布施典子、堀良治、本庄将之、牧昭太、松山毅也、三浦文、三浦理子、南谷原基、宮川尚史、武藤エリ、本川雄介、本川啓介、森下高、森村佳太、山口達也、山城美奈子、山室泰子、山本明子、山本雄太、吉田剛、吉田昌敏、脇屋義子

# NEWS

# &

# TOPICS

★社協の行催事のほか、町内福祉団体の話題などをまとめてお伝えします。

## ■知床へ町外研修旅行

## 身体障害者福祉協会厚岸町分会

身体障害者福祉協会厚岸町分会では、5月8日から1泊2日で知床方面への町外研修旅行を開催し、会員10名が参加しました。

コロナ禍でしばらく旅行などの交流イベントを自粛していたこともあり、会員たちは久しぶりに会う仲間との再会を喜びました。道中、知床横断道路が通行止めになったり、知床五湖では野生の親子クマに遭遇したりと、いろんなハプニングが起りましたが、知床らしい大自然を満喫することができた楽しい旅行となりました。



車いすでも安全に散策できる知床五湖の高架木道で記念撮影

## ■日頃の疲れをリフレッシュ

## 厚岸町老人クラブ連合会



山一面に咲く満開の芝桜を眺める会員たち

厚岸町老人クラブ連合会女性部では、女性会員相互の交流と日頃の疲れをリフレッシュすることを目的に1泊2日女性部交流旅行を企画し、会員14名が川湯方面に出かけました。

摩周湖を見渡せる展望台を散策したり、ちょうど見ごろの東藻琴の芝桜公園も見学し観光を楽しんだほか、宿泊先の川湯温泉お宿欣喜湯ではおいしい食事を堪能したり、温泉に入りながら女性同士で会話をしたりと、会員たちは、たまには家事を忘れながらとゆっくりとした時を過ごしました。

## ■令和5年度寄附金付きピンバッジ3種

## 厚岸町共同募金委員会

赤い羽根共同募金の募金活動の一環として、500円の募金でバッジをひとつプレゼントします。

気になる方は厚岸町共同募金委員会までお問い合わせください。



エゾナキウサギ



初音ミク



雪ミク

<お問い合わせ> 厚岸町共同募金委員会 Tel 52-7752



## 厚岸町立特別養護老人ホーム心和園だより



■新型コロナウイルスの5類への変更を受け、5月から施設利用者のドライブ行事を開始しました。ドライブの目的地は、参加される利用者ごとにゆかりのある地域を通ったり、子野日公園やコンキリエなど町内の名所にも寄りました。

コロナ禍の間、感染対策のため長期間外出を制限していましたが、久しぶりの車でのお出掛けということもあり、参加された皆様には季節や建物の移り変わりなども感じながらドライブを楽しんでいただけたようです。

基本的な感染対策は今後も継続していきますが、感染対策に留意しながらも利用者を楽しんでいただける行事やレクリエーション活動を今後も企画していきたいと思っております。

ここも変わったね～  
昔はこうだったんだよ。



みんなと一緒に  
楽しいね。



外の空気はおいしいね!



## 在宅老人デイサービスセンターだより

### 「選択食」天ぷら定食vs刺身定食!

6月14日・15日に、選択食の提供をしました。事前に写真で見てもらい「天ぷら定食」か「刺身定食」どちらかを選んでいただきました。

今回は、約7割の方が天ぷら定食を選ばれました!

デイサービスセンターでは、毎月ハッピーメニュー週間があり、丼ものや暖かい麺、冷たい麺等、普段のお膳とは違う形の食事を提供しています。その中で年に数日、よりご利用者に満足していただけるよう、自身が食べたいものを選ぶ選択食の提供をしています。

これからもご利用者に楽しみにしていただける給食提供をしていきます。



### ～第三者評価実施のお知らせ～

この度、デイサービスセンターにおける運営やサービス内容などについての「第三者評価」を実施することとなりました。

第三者評価とは、客観的・専門的な立場からサービス内容等を評価し、安心して福祉サービスを利用できるよう、より良い事業所運営に役立てるものです。そのため、利用者・ご家族の皆様からの事業所サービス等に対する率直な意見を参考に調査が行われます。

利用者・ご家族の皆様には後日送らせていただきますアンケートへの記入と提出のご協力をお願いいたします。

アンケートは、事業所・職員のサービス内容や対応の仕方等についてです。

第三者評価の結果を受けまして、利用者・ご家族の皆様へのサービス向上に努めて参ります。

## 第5回

# ケアマネジャーのいるところ ～ 指定居宅介護支援事業所～

## 介護サービスを受けるまで～ケアプランを作る～

### ■ 「ケアプラン」とは

介護サービスを利用する際に必要になってくるものが「ケアプラン」（居宅サービス計画書）です。

ケアプランとは、介護サービスを受けたい方が「現在はどういう状態なのか」を踏まえうえで、「今後どのようにしたいのか」を目標に「そのためにはどんなサービスが必要か」ということを具体的に示した計画書のことです。

### ■ 作成例「お風呂に入れず困っている」場合

- ・現在はどういう状態なのか？  
→足腰が弱って一人でお風呂に入ることが出来ない
- ・今後どのようにしたいのか？  
→お風呂に入れるようになりたい

・そのためにはどんなサービスが必要か？

- 浴槽につける手すり（福祉用具）を借りてお風呂に入りやすくする
  - ヘルパーさんに手伝ってもらって家のお風呂に入る
  - デイサービスを利用し、お風呂に入る と、いった内容を計画書にまとめます。
- このケアプランの原案を基に、担当者会議を行います。

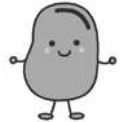
担当者会議には、ご本人、ご家族、ケアマネジャー、サービス事業者の担当者など関係者が出席し、プランの内容を検討します。

出席者がプランを確認し同意することで、そのプランを基にサービスの提供が始まります。

◆問合せ先◆ ☎ 0153-53-4637

厚岸町社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所

## 第5回 訪問介護のまめまめ知識



第5回からは、お年寄りの暮らしの中に潜む危険について取り上げていきます。夏号では、『家の中でも怖い熱中症』についてです。

高齢になると、体温調節が難しくなったり、外が暑くても寒い気がするのと衣類を着込んでしまう方が多くいます。また、認知症により、暑さ、寒さが理解できなくなってしまう方もいらっしゃいます。

そのため、夏の暑い日にもストーブをつけたり、衣類を着込んでいることがあります。気が付いた時には、以下の対策を促してくださいね。



☆衣類の調整をしましょう！寒がっていても、下着を触ると汗で濡れていることがあります。さりげなく枚数を減らしたり、下着を薄手にしてみましょう。



☆換気をしましょう！目に見えないところの窓をあけると効果的です。目に見える換気は、寒いから、と閉めてしまいがちなので、気が付かれないようさりげなく・・・



☆こまめに水分・塩分補給をしましょう！トイレに行くのが大変と水分を控えている方が多くいらっしゃいます。1回にたくさん飲まず、こまめに声かけして行きましょう。

# ふれあい会食会・元気いきいき教室



(スカットボール)

## ふれあい会食会

会員の皆様と一緒にレクリエーションと会食を楽しみながら行います。(月1回)参加者の皆様や地域の方、ボランティアの方々との繋がりを大切に、地域全体の支え合いを目的に実施しています。



(鈴木さん美容のお話)

## 元気いきいき教室

外部講師の方が介護予防についてを、さまざまな講習や活動を通じて教えます。住み慣れた地域で自立した生活が送れるように、健康と暮らしの向上を目的として実施しています。

### お問い合わせ先

厚岸町社会福祉協議会 総務地域課 電話0153-52-7752



## New Face

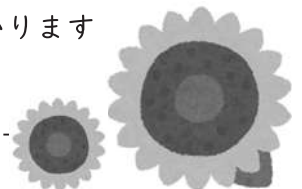


総務地域課 松尾麻理子

令和5年5月1日より総務地域課で勤務させていただいております。

生まれも育ちも厚岸町で、高校卒業後から高齢者介護の仕事に従事しており、以前は特別養護老人ホーム心和園に勤務しておりました。これまでは施設での仕事がほとんどで、利用者様からの「ありがとう」と笑顔が私のやりがいとなっております。

現在は、総務地域課での活動・行事を毎回楽しく参加させて頂いております。事務職は初めてなので、勉強中ではありますが、これまでの経験を活かしながら、地域の皆さまとの関わりを大切に、笑顔に繋げていけるよう努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。



## 寄付・寄贈ありがとうございます

～社協や心和園へ寄贈がありました。皆さまの善意ありがとうございます～

【寄贈品】 ▼心和園 タオル類/石嶋 弘毅さん、卵/大和 勉さん、古布/菊池 園江さん、匿名/タオル

※寄付寄贈を受ける際に、「誰のために」「どのような事業に」など、希望する使い道を確認させていただきます。

第12回

# あ っ け し の 輪

【Wa-akkeshi】

こんな時代だからこそ  
人と人のつながりを大切にしたい。

社協とのつながりに関係なく、町民の皆さんをリレー方式で紹介します。  
今日この一歩が、未来の大きな一歩となりますように。

### 【あなたにとって社協とは】

社会的弱者をサポートする組織と認識しています。社会全体を巻き込む活動を展開するのであれば、一般の人が参加しやすいよう、魅力的な入り口を用意して、ある程度以上自由な活動を許せばいいのではないかと思います。

### 【子供の頃から変わっていないことは】

実は未だに蒙古斑が残っています。幼い頃は「やがて消えるよ」と教わっていたのですが、「やがて」っていつになるのでしょうか？

### 【人生で一番感謝している人は】

厚岸に来た時に、温かく受け入れて下さった町の皆さん、特に「うるする」メンバーには足を向けて寝られません。そして中でも、私を厚岸に呼んでくれた、友人であり元雇用主の平良木宣行さんに感謝しています。



中島健洋さん (62)

### 【コロナ禍で思うこと】

物流、移動、経済活動等の制限によって景気が大きく後退しました。早く世間全体が正気を取り戻して欲しいと切に願います。

### ★次回は、井出真由美 さん

中島さんから井出さんへ「いつも子育てと並行して忙しい中での業務、お疲れさまです。きっととても眠い日もあることでしょうが、事故に気を付けて、これ以上鹿を仕留めないようお願いします。

厚岸町社協広報『しゃっきー』

2023.7/No.191【編集】広報委員会(以下、委員)  
米内山紘輝、柏木由起子、平山寿子、奥山夕紀  
車塚香保里、小笠原晶子、加藤嘉史、本庄祐長

社会福祉法人厚岸町社会福祉協議会

〒088-1115 厚岸郡厚岸町梅香2丁目1番地  
厚岸町社会福祉センター内  
TEL 0153-52-7752 FAX 0153-52-6044